

---

# 冒険者

I N S E R T

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

冒険者

### 【Nコード】

N0271A

### 【作者名】

INSERT

### 【あらすじ】

四人の若者が各目的を達成するために協力し旅をしていく。四人が最後に見るものは…

## 第一話・リサとユキ（前書き）

とりあえず登場人物をだすだけの話です暇なときにごゆっくりどうぞ

## 第一話：リサとユキ

「師匠ッ！！」

「おまえは逃げろ！！」

「しかし、師匠をおいてはいけませんっ！！」

「いいから行け！！」

「でも……！」

「俺のすべてをお前に伝えた。お前は俺の希望なんだ！！」

「！？」

「俺の最初で最後のたのみだ！逃げろ！生きてくれ！」

「くっ！！」

「……あとはまかせたぞ……」

五年後……

久しぶりにあの夢をみたな…。

決して忘れることはないけれど、時々確認させるかのようにあのときの夢が追いかけてくる…。

「…サ、リサってば！どうしたの？」

リサと呼ばれた女、いや少女と言った方がいいだろう。

歳は17、8ぐらいだろうか

リサは呼ばれたことにすぐには返事をせずに立ち上がった。

背が女性にしては高い、170センチぐらいだろうか。

多少幼さが残るものの気の強そうな切れ長の黒眼と腰まで伸びたストレートの黒髪が印象的なスレンダーな美人だ

「なんでもないよ、少し考えごととしてただけ。

「ならいいけど。せつかく飲みにきたんだから楽しまなくちゃだめだよ！」

「あんたはテンションあがりすぎよ、ユキ」

「そう？」

ユキと呼ばれた女性もリサと同じくらいの年齢だろう。

ユキはリサに合わせて立ち上がったていた。背はリサと比べると低い。

だいたい163〜4センチぐらいか？

見た目はリサの反対に位置するというのが簡単だろう。

くせ毛のウェーブを生かした金髪のショートカットがころころと笑った顔とよく合い、かわいいイメージをかもしだしている。

実際顔立ちはかわいい部類にはいるだろう。

体型もスレンダーなりサとくらべユキはナイスバディなタイプだ。

「リサあ、それにしてもいい年した女の子が二人つきりで飲んでるのはどうなのよ？」

「どうって言われてもさっきから声をかけてくる男をいはいはらって  
るのはあんたじゃない。」

リサが少しあきれたように笑いながら言った。

「だって声かけてきるやつらってベロンベロンに酔っぱらったおや  
じじゃない」

「それはそうだけどね」

「なによ、リサは酔っぱらったおやじでもいいの？」

ユキがむくれた顔でリサの声を遮って言った。

「そうは言ってないけど…!!」

ユキも同時に感じ取った。

『殺気…』

二人は後ろを振り返った…。

（続）

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n0271a/>

---

冒険者

2010年10月11日18時29分発行